

法人広報誌「協会通信」増刊号 制作仕様書

発行主体:社会福祉法人京都総合福祉協会

発行形態:年1回(増刊号)

【1. 目的・位置づけ】

- ・法人の重点的な取り組みや変革の方向性を、職員にわかりやすく伝える。
- ・組織内の共通認識を醸成し、職員の主体性とモチベーションを高める。
- ・広報力の強化と、法人の未来像の共有を図る。

【2. 内容構成(予定)】

メインテーマ:『これからの京都総合福祉協会』(仮)

セクション	内容概要
表紙・巻頭	メッセージ、特集タイトル、ビジュアル
特集1	組織活性化プログラムアンケートの分析と改善策
特集2	業務改善・DXの取り組み紹介
特集3	イノプロ改編の背景と展望
コラム	現場職員の声、インタビュー、未来へのメッセージなど
裏表紙	発行情報、次号予告、アンケート案内など

※ページ数に応じて特集の深さ・数を調整

【3. 制作体制】

担当	役割
法人本部事務局 広報担当	全体統括、構成企画、取材調整、原稿確認
各事業所・担当職員	取材対応、資料提供、原稿確認
外部事業者	取材同行、ライティング、デザイン、印刷

【4. 事業者選定方法】

- ・公募式プロポーザル方式(2社以上による企画競争)
- ・提案書の提出:下記のいずれか
 - ①4月20日(月)必着で提案内容を動画で送付
 - ②4月20日(月)に現地(京都市左京区)で提案

「お問合せ・送付先」

事務局 担当(小山・嶋田)

☎075-702-3730 / ✉recruit-fukushi@sogofukushi.jp

京都市左京区下鴨北野々神町26 北山ふれあいセンター内

*平日9:30~17:00

評価項目	評価のポイント
業界理解・実績	福祉業界の理解や、対話を通じた制作実績、高い「引き出し力」を有しているか
取材・編集能力	職員の魅力を引き出し、読者の感情的共感を生むライティング・編集ができるか
実施体制	専門スタッフを適切に配置しているか
コスト妥当性	予算内で最大限の効果を発揮できる仕様提案となっているか

【5. 仕様詳細】

項目	内容
判型	タブロイド判(約 A3 サイズ・見開き A2) (インパクトと一覧性を重視)
ページ数	4~8 ページ(偶数ページ)
用紙	【用紙】新聞紙風の風合いを重視し、以下のいずれかを想定。印刷会社と相談のうえ最適な用紙を選定する。 更紙(ざらし)、上質紙(薄口~中厚)、マット紙(薄手)等 ※写真や文字の視認性、印刷適性、コストを総合的に考慮する。
印刷	オフセット印刷、フルカラー(青と黄色をベースに)
発行部数	700 部(職員数+関係者分+予備)
配布方法	事業所配布、郵送、PDF 配信

【6. スケジュール】

時期	内容
2026 年 3 月 20 日	法人 HP にて公募開始
2026 年 4 月 17 日	応募締め切り
2026 年 4 月	審査・選定
2026 年 5 月	契約
2026 年 5 月~9 月	取材・原稿制作・デザイン・印刷
2026 年 10 月	発行・配布

【8. 契約条件】

履行期間	2026 年 5 月(契約締結) ~ 2026 年 9 月末(納品・発行)
予算上限額	1500,000 円(税込)
著作権	成果物の著作権は委託元(京都総合福祉協会)に帰属